

LANファクシミリ“ FA-9570 ”

曾我巖哉*

要 旨

イントラネット/インターネットの急激な普及に伴うオフィス環境の変化,特にパソコン導入台数の急伸,電子メールの一般化は,オフィス業務に今までにない大きな変化をもたらしつつある。

多様なビジネスシーンにおけるメッセージ交換手段としてなくてはならない存在であるファクシミリもまた,この変化に対応した形態と機能,すなわち,ペーパーレス化,パソコン環境に合った操作性とトータルコストの低減等が強く求められている。

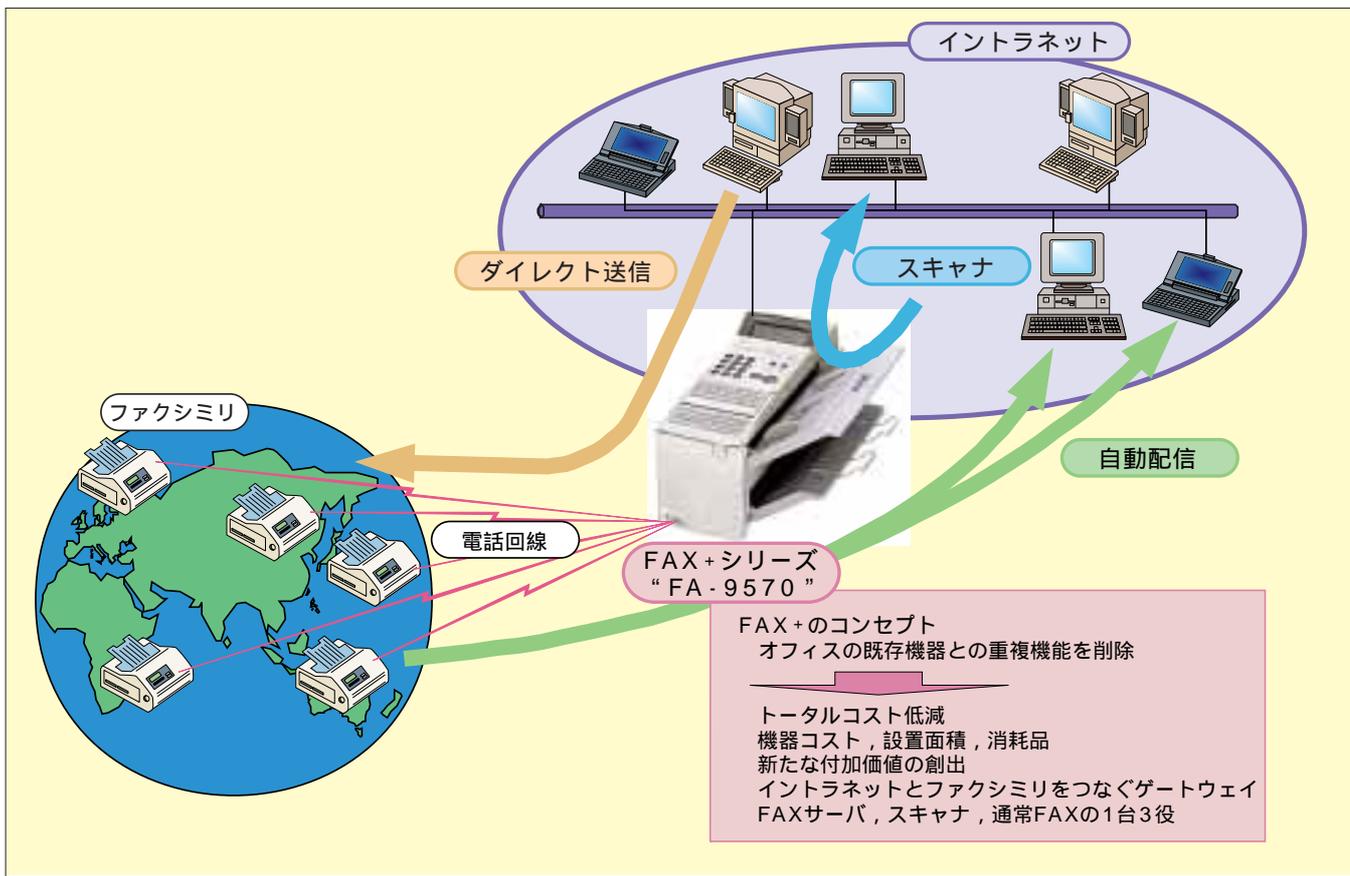
三菱電機ではこの要求に対する独自の解として“FAX+シリーズ”を提案しており,次のような特長を持っている。

- オフィスの既存機器と重複する機能要素の排除

- LAN又は市販プリンタとインタフェース
これによって,次のメリットを実現している。

- 設置面積/消耗品を含めたトータルコストの低減
- 従来からの操作性を維持しつつ,新たな付加価値を創出

ここでは,新シリーズFA-9570について,その特長であるLAN接続,市販プリンタとの接続など豊富なバリエーション,パソコンで作成した文書を印刷することなく直接FAX送信する機能,オンラインスキャナ機能,受信FAXの自動配信機能など,オフィス環境にマッチした特長について述べる。



LANファクシミリ“ FA-9570 ”

当社独自のコンセプト“FAX+”によってオフィスの既存機器と重複する機能を排除することで,トータルコストの低減に寄与し,さらに,ファクシミリとイントラネットを結びゲートウェイとして,FAXサーバ,スキャナ,通常FAXの,1台3役の付加価値を創出する。